

2. マウスやキーの基本的な使い方

(1) マウス操作による表示範囲の変更

・拡大表示



- (1) マウスの左右ボタンを同時に押す。
- (2) マウスを右下に移動する。
- (3) マウスの左右ボタン離す。

・全体の表示



- (1) マウスの左右ボタンを同時に押す。
- (2) マウスを右上に移動する。
- (3) マウスの左右ボタン離す。

・前の表示範囲に戻す



- (1) マウスの左右ボタンを同時に押す。
- (2) マウスを左上に移動する。
- (3) マウスの左右ボタン離す。

・表示範囲をずらす(その1)



- (1) マウスの左右ボタンを同時に押す。
- (2) マウスを移動せずにその場でマウスの左右ボタン離す。
マウスの位置が中央として表示される。

・表示範囲をずらす(その2)



- (1) マウスの右ボタンを押す。
- (2) マウスを上下左右に移動する。
- (3) マウスの右ボタン離す。

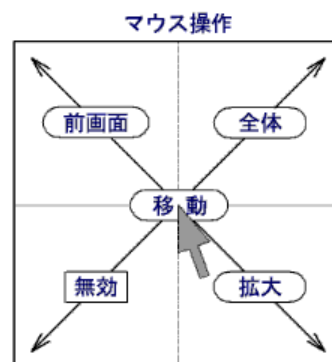
自由な方向に図面を移動させ、表示することができる。

・任意の拡大/縮小



- (1) マウスの左ボタンを押す。
- (2) マウスを上下に移動する。
- (3) マウスの左ボタン離す。

マウスを上を移動で拡大、下を移動で縮小表示される。



(2) マウスボタンの使い方

・マウス左ボタン

線や自由点を指示する場合に使用する。

・マウス右ボタン

文字や既存点（線の端点、交点）を指示する場合に使用する。（スナップ機能 P108参照）

・マウスホイール(スクロールボタン)

図面表示を上下に移動する。Ctrlキーを押しながら操作するとズームUP/DOWNとなる。

原則的には以上の使用法としていますが、コマンドによっては異なるものもあります。
例えば「線の伸縮」で伸縮先の基準線は**右ボタン**で指示します。（伸縮線を**左ボタン**指示する為）詳しくは画面左上に表示される操作ガイドを参照して下さい。

(3)特殊キーの機能

【Home】 図面全体を表示する。

【PageUp】 図面表示をズームアップ(拡大)する。

【PageDown】 図面表示をズームダウン(縮小)する。

【↑】 図面表示を上スクロールする。
Ctrlキーを押しながら操作すると小さい動き（ドット単位）のスクロールとなります。（以下同様）
キー入力中は過去の入力内容（履歴）を呼び出します。

【↓】 図面表示を下スクロールする。
キー入力中は過去の入力内容（履歴）を呼び出します。

【←】 図面表示を左スクロールする。

【→】 図面表示を右スクロールする。

【Esc】 各コマンドの指示フェーズを1つ戻す。
例えば、直線の作成で始点を指示後、終点指示フェーズでもう一度始点を指示し直したい時に使用します。

（サブメニュー-左端の「Esc」欄のクリックも【Esc】を押すのと同じことになります）

【A～Z】 左ツールボックスのコマンド選択。

【1～7】 コマンドサブメニュー()の選択。
サブメニューとは画面上部に表示される、「範囲」等のコマンドの事です。